

スマホ18のルール

2012年のクリスマス、13歳の息子グレゴリー君にiPhoneをプレゼントした母親が書いた使用契約書

① これは私が買ったスマホです。あなたの毎月の通話料も私が支払います。あなたに貸しているものです。

② パスワードは私には教えるようにしましょう。

③ スマホが鳴ったら出なさい。それは電話です。しっかりあいさつをして。画面に私やパパの文字が見えたら、絶対に出ること！

④ 学校の日は夜7時30分、週末は夜9時になったら、すぐに両親に渡すこと。夜は電源を切って、朝7時30分に再び電源を入れます。他人の家の電話にかけられないと思う時間には、スマホでもメールも電話もしないこと。

⑤ 学校には持っていかないこと。メールをしている相手と実際に会話をしなさい。それが生きていくために大事なことです。
(校外学習や習い事などの時は相談してね)

⑥ 壊したり無くしたりした時はあなたの責任です。交換費用や修理代を支払ってもらいます。これはいつか必ず起こることだから、しっかり準備しておくように。手伝いやプレゼントでお金を貯めておきましょう。

⑦ スマホの機能を使って、人にウソをついたり、バカにしたりしてはいけません。誰かを傷つけるような会話には誘われても参加しないこと。

⑧ 直接相手に言えないことは、スマホでも言ってはいけないよ。メールにも書いてはいけないよ。

⑨ 友達の親がいる前で言えないことは、メールでも書かないこと。書く前に自分でしっかり確認するように。

⑩ アダルトサイトは禁止です。インターネットでは私に話ができる情報を調べなさい。もし何か知りたいことがある場合は、私かパパに聞くようにしてね。

⑪ 公共の場では電源を切り、音が出ないようにしておくこと。レストランや映画館、誰かの話中は特に気をつけて。あなたは礼儀正しい子です。

⑫ プライベートな部分の写真を、送ったり受け取ったりしてはいけません。それはとても危険なことで、これからのすべての人生を台無しにしかねません。広まった悪い評判を消すことはとてつもなく難しいのです。

⑬ 写真や動画を撮りすぎないこと。全てのものを記録する必要はありません。経験を大事にして。あなたの経験は永遠に記憶に残るから。

⑭ たまには家にスマホを置いていきましょう。スマホがなくても安心できるようになりなさい。スマホがなくても大丈夫という強さを持ちなさい。

⑮ 音楽を聴いて、視野を広げましょう。クラシックでも人気の曲でも。それができる環境にあるのですから。

⑯ たまには昔ながらのボードゲームやパズルなどで脳をきたえましょう。

⑰ 何でも検索する前に、まずは自分で考えましょう。窓の外を眺め、鳥の声を聴き、散歩して、初めて会う人と話を大事にしてね。

⑱ 約束を守れない時はスマホを取り上げます。そして、話し合っただけで約束を確認しましょう。あなただけの問題ではないのですから。